



校訓：自主独往の精神

他人に頼ることなく、
自分の意志と努力で
行動に責任を持ち、
常に理想に向かって
たくましく歩む。

NUMAZU CHUO

[compass]



発行日：2020.04.30(木)

「人生は、自分で切り拓く」

入学式から約3週間が経ちました。中学校での学校生活からさらに一步踏み出して、進路実現を目指し本校での高校生活が充実したものになるよう期待しています。高校生になると、自分の意志で思ったことを言動に移すということが増えてくるでしょう。今までよりもさらに積極的かつ誠実な態度で物事に向かうことが必要とされます。挑戦する心が、行動の原動力(積極性)となります。実際に行動をすることで人は何かを学び、時に挫折し、ともに悩み、それを乗り越えることで成長していきます。困難な局面に立ったとき、逃げ道を探すのではなく、その困難に立ち向かっていくことが必要とされる場面もあります。義務教育を修了したということは、周囲の大人に頼るということではなく、自分の頭で判断し、自分の力で行動していくことが求められます。「人生は、自分で切り拓く」という認識を持って欲しいと思います。家族や学校、地域、周囲の大人はそのサポートをしていきます。

学年主任



【お願い】

- ①オンラインでの学習が続くとは言え、「起床」「学習」「就寝」のリズムを崩さないこと
- ②毎朝の検温を習慣化し、回答フォームで検温結果を朝のうちに報告すること
- ③SNS等の発信時の注意
- ④インターネットやSNS等の情報を安易に信用することなく、情報の信ぴょう性を確認すること

【感染症予防】

新型コロナウイルスによる感染拡大を最小限にするため、全ての人が行動を変えていく必要があります。

- ①密閉・密集・密接を避ける
- ②マスクの着用
- ③アルコール消毒
頻繁に手洗い・うがいを
除菌ティッシュの持参
- ④定期的な換気
- ⑤ソーシャルディスタンスを意識
- ⑥不要不急の外出を控える

大切に思うからこそ、今は離れよう。今出来ることを、大切な人に伝えよう。また会うために、出来ることをしよう。

<学年目標>

【2022年4月から始まる18歳成人に向けて】

かんよう

「大人への第一歩 ～自覚・責任・徳性の涵養～」

◎重点項目

- ①「共存」…相手に与える印象・イメージ、より良い地域・社会の形成
- ②「主体性」…自ら考え、適切な判断で行動に責任を持つ
リーダーの育成、コア人材の育成
- ③「セルフマネジメント」…自己管理、自立、感情のコントロール

令

和2年4月26日(日)に衆院静岡4区補欠選挙が行われました(静岡4区とは、清水区・富士宮市、富士市(旧富士川町)が該当します)。有権者に該当する生徒は18歳になっていれば選挙運動や政治的活動をすることが可能です(ただし、保護者の監督のもとで、学業や生活に支障をきたさないように注意してください。また、学校内での選挙運動や政治的活動は禁止されています。さらに、学校外であっても違法あるいは暴力的な活動、暴力的な活動になるおそれがある活動については、参加しないでください)。

選挙運動とは、特定の候補者の当選を目的として、投票を得または得させるために直接または、間接に必要かつ有利な行為とされています。たとえば、ツイッターやフェイスブック等で、特定の候補者の公約や演説などを、18歳未満の選挙権を有していない人がリツイートなどで拡散をすると公職選挙法に抵触するおそれがありますので注意してください。

1

年生にとって「コース基礎」という科目は今後を大きく左右する科目の1つです。なぜなら、1学期に5コースすべてを学び、今後どのコースで学んで行くかを決めるからです。1学期の末には三者面談を通じてコースを決定します。コース基礎はGW明けから始まります。

本

来であれば、朝学習の時間に読書をする予定でした。休校中であっても規則正しい生活を送り、「学校が通常登校であつたら…」を意識しながら生活してください。読書のほかにも、新聞各社の社説を読んでおくと社会の流れがわかることでしょう。

最

新情報はすぐメール(学校からのお知らせメール)で配信しています。オンラインでの学習支援等について戸惑う場面も多いかと思えます。先行きが不透明で、今後の計画をお伝えすることもなかなか難しく、状況は日々変化しています。困難な状況ではありますが、みなさまにはご理解をいただきながら、教育機関としてできることを考え、学習支援などのサポートができればと思います。今後ともよろしくお祈りします。